

2022（令和4）年度 子ども登山教室 実施報告書

静岡市山岳連盟 子ども登山教室担当 篠崎 勇

静岡市スポーツ協会の補助事業で行われている「子ども登山教室」も今年で第12回となった。今年も相変わらず新型コロナウイルス感染症が蔓延しているが、10月はちょうど第7波と第8波の谷間となり、感染対策を講じながら実施に踏み切った。

◇ 開校式

場 所 健康文化交流館「来・て・こ」（静岡市駿河区小鹿二丁目 25-45）

日 時 10月1日（金）19：00～20：00

参加者 参加児童・保護者（19家族・子ども25名）、指導者（5名）

内 容 趣旨説明、自己紹介、山行説明、服装・持ち物注意、質疑応答

◇ 日帰り山行

日 時 10月9日（日）

参加者 子ども22名、指導者6名

場 所

《計画》JR由比駅→浜石岳→JR由比駅

《実施》JR由比駅→〔旧東海道〕→薩埵峠（昼食）→JR興津駅

*当日の天気が怪しく、急遽、目的地を薩埵峠に変更した。旧東海道を西に進み、「ここを江戸時代には参勤交代の行列が通ったんだよ」「あれが定置網だよ」など子どもたちに話しながら薩埵峠に向かった。「薩埵山合戦」案内板のある所で昼食をとり、時間に余裕があるので、

由比地滑り対策工事現場を見学した。台風15号の影響で薩埵峠展望台への道が通行止めとなっていたので、東名高速道路に北側の舗装道路を經由して興津駅へ向かった。



由比駅前桜えび通り

◇ 一泊二日山行（貸切バス使用、朝霧野外活動センター《泊》）

参加者 子ども25名・指導者6名

1日目 10月22日（土）

《実施》御殿場口新五合目駐車場→大石茶屋→下塚→四辻→（昼食）→御胎内→水ヶ塚駐車場

*御殿場口登山口は閉鎖中だったので駐車場南側から登山道に入った。御殿場口登山道は宝永噴火のスコリアのため歩きにくかった。二ツ塚周辺は風が強く寒かった。登った下塚からは東は江の島、西は御前崎まで素晴らしい展望だった。上塚登山はあきらめ、風を避け、四辻から下がったカラマツ林の中で昼食とした。現在、御胎内溶岩洞



二ツ塚（下塚）山頂 [1804m]

穴は入ることはできないが、大量の溶岩を流出した富士山の火山活動の痕跡を学ぶことができた。須山口下山歩道を通り、水ヶ塚駐車場に出た。朝霧野外活動センターでの夜は、お決まりのキャンプファイヤで盛り上がった。

2日目 10月23日(日)

《実施》本栖湖キャンプ場駐車場→
竜ヶ岳(昼食)→端足峠→〔東
海自然歩道〕→割石峠

*コロナ禍で人込みを避ける傾向のためか、本栖湖キャンプ場はこれまで見たことがないほどテントが立ち並んでいた。登山途中一人捻挫した子どもが出たが、テーピングで処置し、竜ヶ岳山頂まで登った。この日は天気も良く山頂は多くの登山者がいた。昼食を済ませ、そこからはクマザサをかき分けながら進む狭い山道となり、端足峠に向かった。この間は子どもたちにと



竜ヶ岳山頂 [1485m]

ってはクマザサのトンネルとなり、大喜びで下って行った。割石峠までの東海自然歩道は、台風15号の影響で、沢筋ごとに崩落が起っており、声をかけながら注意して進んだ。小さなハプニングが重なり、静岡到着は1時間ほど遅れてしまった。

参加児童・生徒の「めあて」「感想」(11月1日まで到着分・原文のまま・個人名はアルファベットに変更)

● A・A (小6男子)

「めあて」◦山を登りきる。 ◦けがなくのぼる。 ◦みんなと楽しく。

「感想」 ◦登山では、けがなく山を登りきれたし、みんなと楽しくできたのでまた来年登山教しつに
いきたいです。

● Y・R (小3男子)

「めあて」①きょうりよくしてかつどうしたい ②さんかする人となかよくしたい ③けしきをたのし
む

「感想」 ①できました。キャンプファイアの時、はんのみんなとえだひろいことができました。 ②でき
ませんでした。けしきやしんをとるのにむちゅうになっていたからです。 ③できました。
ふもとのしんやもとすこのしんやふじさんのしんがたくさんとれたからです。

● M・T (小4男子)

「めあて」①人の話しをちゃんとすなおに聞きふざけない ②けがをしないようにれいせいなはんだん
をする ③けんかをしない なかよく「子ども登山教室」を行う

「感想」 ①は、できました。山登りでしんけんにとり組む心が身に付きました。 ②10月23日〔竜
ヶ岳〕の時に長そでを着るといのはんだんなどが身に付きました。 ③できました。すこし弟と
けんかをしてしまいました。つれていって来てありがとうございます。

● M・H (中1女子)

「めあて」1. 仲間と協力し、最高の思い出をつくること。 2. やるべきことをきちんと行う。メリ
ハリをつける。 3. 他人にめいわくがかからないように、常に相手のことを考え、行動する。

「感想」●みんなで、はげまし合ったり、工夫をしたりして協力することができた。 ●友達と仲良くす
ごすことができたから、とっても楽しい思い出になった。 ●やるべきことは、きちんとやり、
メリハリもつけられた。室長としての役割もはたすことができた。 ●考えて行動できた。みんな

なのことを考えて、心くばりができた。◎山道が想像以上にけわしくて、大変だったけれど、登れたときも、想像以上の達成感があってうれしかった。2日間、とっても楽しい思い出を本当にありがとうございました。

● O・K (中1男子)

「めあて」1. リーダーとして、他の子の面倒をみる。 2. 先生方の話をしっかり聞く。 3. 目的地まで登りきる。

「感想」 景色がとてもきれいで、動物にも出会えました。戦の話や、地すべり防止の話も聞きました。10/22・23もがんばって歩き、登り切りたいです。(10/9)

本番でした。1日目は、二ツ塚に登りました。風があり寒かったけど、何とか登り切りました。みんなと楽しく登れました。

2日目は、とても暑かったです。竜ヶ岳から見る富士山や樹海はとてもきれいで、達成感がありました。1～3すべて達成できました。

貴重な体験ありがとうございました。

保護者…ありがとうございました。とても楽しめたようです。次男の面倒もよく見てくれたようです。普段体験しないようなことがたくさんできてよかったです。

● O・K (小3男子)

「めあて」◎年下の子のめんどろを見る。 ◎おいていかれないようにする。 ◎その時どきすべきことを考える。

「感想」 次ははま石だけに行ってみたいです。

1日目は風が強かったけど山中こが見えてけしきがさい高でした。野外活動センターでは、はじめての二だんベットでワクワクしました。キャンプファイヤーもすごかったです。

2日目は、ないてしまつてごめんなさい。本すこがキレイでした。とてもつかれたけどそれ以上に楽しかったです。ありがとうございました。

保護者…何をやるにも遅い息子でご迷惑をおかけしたと思います。2日目の登山では辻さんにご面倒をおかけしたそうですすみませんでした。帰宅後は大泣きで、早々に寝ましたが、翌日起きた時からずっと話をしてくれました。楽しい体験ができて何よりです。引率して下さった方々、ありがとうございました。たくさん写真も家にいながら一緒に登山しているようで楽しめました。うれしかったです。これから寒くなりますので、体調にはどうかお気をつけください。お元気で

● T・M (小4女子)

「めあて」(1) 自然を感じる事 (2) チームと力を合わせる事 (3) 先生の言うことを聞くこと

「感想」 10月9日は(1)はできませんでした。電車に乗るのはひさしぶりでした。

10月22日はすべて、めあてができました。自分がふじ山に登っていることがうれしかったです。風が強かったけれどがんばりました。

10月23日は、すべてめあてができました。バスが長かったけど風景がとてもきれいでした。すべてお昼ご飯がおいしかったです。

● T・O (小2女子)

「めあて」 ぜんぶのぼる がんばる

「感想」 たのしかったです。けしきが思ったいじょうにすばらしかったです。またいきたいです。足が、いたかったけど、がんばつてのぼってみました。つぎもよろしくおねがいします。ありがとうございました。

保護者…お世話になります。M(小4)は3回目、O(小2)は初めての参加でしたが、2人とも帰ってきてすぐ「来年もまた行きたい!絶対行く!」と言いました。親が経験させてあげられない貴重な経験をたくさん与えて下さり本当に感謝しています。富士山からのぼる朝日、動物の穴、頂上からの景色、二段ベッド、すべてが目には焼き付いている様子です。何より自分の足だけで歩ききったことが自信になり、ひとまわり成長したと感じています。楽しく、優しく、かつ安全に子どもたちをサポートして下さりありがとうございました。

● T・N (中2男子)

「めあて」 ●年長者として下の者をまとめる。 ●山に敬意をはらう。 ●無事に登下山をする。

「感想」 いずれにせよ、達成できたと自負しています。薩埵峠では、地すべりや、武田軍と今川軍の合戦場を見たり、二ツ塚では、風による体感温度の違いや、竜ヶ岳では崩れた道を見て台風15号の被害を知ることなど、多くのことを見て学ばされてもらいました。もしまた来年も機会があれば行きたいです。ありがとうございました。

● T・K (小6女子)

「めあて」 1. 友達づくり・・・参加者は25名、中には中学生や小さい小学一年生もいるのでたくさんの人と仲良く登山したいです。 2. 自然とふれあう・・・登山ということで、秋になって山がどう変わったのか、どんな景色があるのかを見たいです。 3. 持ち物管理・・・登る日が増えるということは持ち物も増えるということ。忘れ物のないようにしたいです。

「感想」 二ツ塚は足元がジャリジャリしていて、登りにくかったですが、山頂での景色はすばらしかったです。竜ヶ岳では同じような景色で「まだか、まだか」と言いましたが、友達と食べるお昼ご飯は絶品でした。活動センターではおやつこうかんをしたり、温かいお風呂、おふとんに入ってねたり、みんなでキャンプファイヤーをしながら流れ星を見たり、指導して下さった先生方には感謝しています。

● T・Y (小1男子)

「めあて」 1 友だちづくり (なかよくする) 2 けがをしないようにする (安全に登る) 3 じぶんのかんりをする (健康と荷物の管理)

「感想」 二ツ塚はほんとうにさむいんですね。「めあて」はできました。今日はありがとうございました。じかにもよろしくおねがいします。

保護者・・・T・N、K、Yの母です。今年も大変お世話になりました。中学2年のNは「自分は最年長だからしっかりしなければ」と思って挑んだようで、説明会の自己紹介から自ら他の子よりプラスαを言わなきゃと感じて言ったりしていました。母としては、「どうせ言うならサラッとさえたらいいのに」とも思いましたが・・・

小学一年生のころのNを知っている先生方は微笑ましく見て下さり、その温かい視線が嬉しかったです。8年ほど前に辻先生に「今年は何んこつしました！今までで一番言うこと聞かない年でした！」というお言葉を頂き、Nに聞いたらげんこつ頂いたのはNで、あの時は本当に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。本当に申し訳ございませんでした。体が大きくなったのに、なかなか中身が成長せず、親ばかりがヤキモキしていましたが、最年長として一言言ってみようとか、小さい子に優しくしたりなど、長いスパンで考えたら成長していたんですね。ふとそれに気づかされ、焦らないで子育てしなければと再認識できました。

小学6年生のKは常に兄と弟が心もとない為「しっかりしないと！」と頑張りすぎてしまう子で、支度も全く私は手伝いませんでしたが、弟の分まで完璧にやってくれました。

小学2年生のYは、Nとは違うジャンルの自由系の子ですが、兄と姉が行っていた登山教室にやっと去年から参加でき、とても楽しみにしていました。

山に登るのはつらいはずですが、毎年登山教室から帰ってきた子供たちは、達成感でいっぱいの幸せそうな顔で、いろんな話を聞かせてくれます。先生方の「もうちょっとだよ～」の言葉を信じ踏みしめて登った後に、山頂にたどり着いた喜びは、子供たちをこんなに成長させるんだなと今年も感じました。私にはさせてあげられない経験を与えて下さり、本当にありがとうございました。

また是非、参加させてください！

全部で24名分の【「めあて」・「感想」】が届きました。